

# 平成23年度 やまがたゆきみらい推進機構の概要



第1回  
やまがたゆきみらい  
シンポジウム



真夏の雪体験ツアー



雪かき塾（尾花沢中学校編）



パネル展示（イオン山形南店）



みちのく雪かき道場（尾花沢市）

やまがたゆきみらい推進機構

（事務局：村山総合支庁北村山総務課）



# やまがたゆきみらい推進機構

## 1. 設立目的

産学官民の連携ネットワークにより各機関のノウハウを連携・融合し、具体的で実用的な取組みにより降雪がもたらす県民生活への影響を軽減する。

## 2. 事業内容

- ・ 人的な交流機会の提供
- ・ 研究シーズと事業ニーズ、県民ニーズのマッチング
- ・ 情報ステーション機能の発揮
- ・ 雪に関するイベントの開催に対する協力、支援
- ・ 過疎地、高齢者でも安心、快適な雪国のまちづくりの推進

## 3. 設立の経緯

- ・ 世 話 人 会：平成 19 年 9 月 25 日
- ・ 発起人会及び設立総会：平成 19 年 10 月 12 日
- ・ 発 起 人 代 表：山形大学 大場工学部長

## 4. 組織及び役員

- ・ 会 長：山形大学 大場工学部長
- ・ 副 会 長：日本地下水開発(株)代表取締役社長、村山市長、村山総合支庁長
- ・ 運営幹事長：宅地内雪処理部会長 山形大学大学院 東山教授
- ・ 運 営 幹 事：屋根雪処理部会長 東北芸術工科大学 山畑教授
- ・ “ ”：利 雪 部 会 長 山形大学大学院 横山教授
- ・ 外運営幹事：15 名
- ・ 顧 問：(独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所 阿部支所長
- ・ 事 務 局 長：村山総合支庁地域振興監
- ・ 事 務 局：村山総合支庁北村山総務課
- ・ 会 員 数：法人 42 団体、個人 349 名（平成 23 年 3 月 31 日現在）

## 5. 事業概要

- ・ 専門部会活動
  - 屋根雪処理専門部会：雪国の住まいづくりハンドブック作成  
屋根雪処理チェックシートの活用と模型ハウスの巡回展示
  - 宅地内雪処理専門部会：除雪ボランティア拡大の取組  
融雪設備の低コスト化の取組
  - 利 雪 専 門 部 会：雪を活用した産業と地域振興、雪室の普及促進
- ・ 地域プロジェクト事業共催
  - やまがたゆきみらいシンポジウム ○雪サロン ○雪かき体験交流会への支援
  - 雪かき塾 ○官民協働除排雪 ○真夏の親子雪体験ツアー
- ・ やまがたゆきみらい大賞：雪に関して積極的な取組を行っている個人、団体を顕彰
- ・ こどもゆきみらいコンセプト：雪に関する小学生対象の絵画コンクール
- ・ 総会（年 1 回）：5 月 3 1 日 運営幹事会（年 2 回）：5 月、3 月予定 専門部会（年 3 回）

やまがたゆきみらい推進機構組織図



## 平成23年度事業計画について

### 1 基本方針

平成23年度は、雪対策について先進的に取り組んでいる事例に関するシンポジウムの開催や各専門部会(屋根雪処理・宅地内雪処理・利雪)の活動を中心に事業を展開していく。

### 2 事業計画

時期	事業名	備考
5月31日	平成23年度総会・記念講演会	村山総合支庁本庁舎
7月	やまがたゆきみらいシンポジウム	
8月	真夏の親子雪体験ツアー	
10月 ～ 11月	○雪サロン ○やまがたゆきみらいシンポジウム	
12月 ～ 2月	○官民協働除排雪の普及活動と実施 (覚書締結地区:村山市袖崎地区・村山市河島山地区・尾花沢市五十沢地区) ○除雪による事故防止に関する注意喚起 ○雪かき体験交流会への支援 ○雪かき塾の開催	
3月	やまがたゆきみらいシンポジウム	やまがたゆきみらい大賞・こどもゆきみらいコンセプト表彰
随時	○幹事会及び各専門部会の開催	

## やまがたゆきみらい推進機構の会員登録状況

平成 23 年 3 月 31 日現在

### 1 入会金

- 個人 1, 000円
- 法人及び任意団体 3, 000円 ( 5人まで登録可)

### 2 会員数 391会員(+54会員、前年度比)

内 訳	平成 22 年度末	(平成 21 年度末)
<b>個人会員</b>	<b>349名</b>	<b>(304名)</b>
(1)一般個人	37	( 24 )
(2)大学・研究機関	16	( 10 )
(3)行政関係	287	( 261 )
(4)議会関係	9	( 9 )
<b>法人会員 法人及び任意団体</b>	<b>42団体</b>	<b>(33団体)</b>
(1)企業・民間団体	40	( 31 )
(2)大学・研究機関	2	( 2 )

# 平成22年度 やまがたゆきみらい推進機構の取組

## 1. 推進機構の事業内容

- ① 人的な交流機会の提供
- ② 研究シーズと事業ニーズ、県民ニーズのマッチング
- ③ 情報ステーション機能の発揮
- ④ 雪に関するイベントの開催に対する協力・支援
- ⑤ 過疎地・高齢者でも安心・快適な雪国のまちづくりの推進

## 2. 専門部会

### ○ 屋根雪処理専門部会

H22.7.6	第1回専門部会	参加者16人
H22.9.16	第2回専門部会	参加者15人
H23.1.13	第3回専門部会	参加者11人

### ○ 宅地内雪処理専門部会

H22.7.15	第1回専門部会	参加者16人
H22.10.14	第2回専門部会	参加者12人
H22.12.22	第3回専門部会	参加者10人

### ○ 利雪専門部会

H22.6.29	第1回専門部会	参加者12人
H22.10.20	第2回専門部会	参加者11人
H23.2.9	第3回専門部会	参加者9人

### ○ 運営幹事会

H22.4.28	第1回運営幹事会	参加者15人
H23.3.2	第2回運営幹事会	参加者11人

### 3. 平成22年度事業

#### ① ゆきみらいシンポジウムの開催（3回開催、1回中止）

5月17日 山形市（参加者約70名）

『屋根雪問題の核心』（独）防災科学技術研究所雪氷防災研究センター 阿部 修氏

7月29日 村山市（参加者約70名）

『大地系自然エネルギーにこだわる訳』山形大学大学院教授 横山孝男氏

11月28日 尾花沢市（参加者約80名）

『大仙雪まる隊の活動について』大仙雪まる隊会長 大信田孝文氏

3月14日 東日本大震災(3/11)により中止

『除雪事故の構造的背景と対策の方向を考える』

東北工業大学工学部教授 沼野夏生氏



5.17 第1回



7.29 第2回



11.28 第3回

#### ② 雪サロンの開催

6月29日 米沢市（参加者約50名）

『置賜地域における雪冷熱利用の取り組みについて』



10月1日 米沢市（参加者約70名）

『消融雪設備利用者のアンケート結果と融雪槽の性能』山形大学大学院教授 東山 禎夫氏

『消融雪設備の技術発表』

『消融雪設備の商品技術展示』

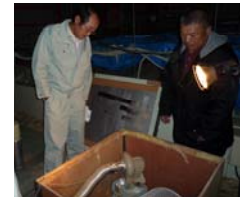
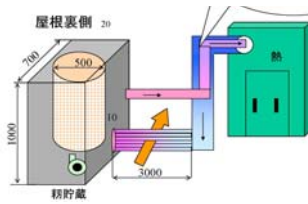




### ③ 雪室による米粉乾燥試験

試験期間 平成22年9月～23年2月

◎袖崎雪室の雪冷熱エネルギーを活用した米粉乾燥試験



### ④ 雪かき道場の開催

尾花沢市の徳良湖周辺と押切集落で、雪かきの基礎と実践講習、雪かき初心者への雪かき指導と、県内外からの除雪ボランティア受入訓練

2月19～20日 みちのく雪かき道場(参加者27人)



### ⑤ 雪かき塾の開催

中高生を対象とした除雪ボランティアを、雪かき指導者が現地で直接指導

開催日	市町村	高齢者宅	参加団体等	参加者数	指導者数
1月26日	尾花沢市	15軒	尾花沢中学校	92名	16名
2月2日	大石田町	3軒	北村山高校	38名	8名
2月8日	大石田町	4軒	北村山高校	27名	11名
2月17日	大石田町	2軒	北村山高校	30名	4名



1.26 尾花沢中学校

2.2、2.8、2.17 北村山高校

## ⑥ 官民協働除排雪

行政と住民が一体となって行う協働除排雪作業

- ・村山市河島山地区で2月6日(日)実施      ・参加世帯 93世帯
- ・7時～10時に住民による宅地内からの雪出し作業
- ・市道、県道管理者がロータリー等により雪の積み込み作業及びダンプトラック6台による運搬



・官民協働除排雪作業の普及活動

最上総合支庁道路計画課、庄内総合支庁道路計画課、置賜総合支庁道路計画課及び西置賜道路計画課

白鷹町建設水道課、飯豊町地域整備課、鶴岡市羽黒庁舎建設環境課、金山町環境整備課  
飯豊町中郷・十文字区長、白鷹町荻野区長、金山町七日町区長

## ⑦ 真夏の雪体験ツアー

雪冷熱エネルギーを活用した雪室施設等の見学ツアーを開催し、県民に普及啓発を図る。

◇真夏の親子雪体験バスツアー

- ・時期：平成22年8月6日(金)
- ・場所：防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所、尾花沢市役所、村山市雪室施設、新庄市雪の里情報館
- ・参加者：一般県民34名



## ⑧ やまがたゆきみらい大賞

雪に関して積極的な取り組みを行っている団体または個人を顕彰する制度として創設

今年度の受賞団体は、『上杉雪灯籠まつり』を主催する米沢四季のまつり委員会

「上杉雪灯籠まつり」は、昭和53年の第1回から今年で34回を迎え、少雪の年は雪を搬入するなど、文字通り灯りを消すことなく継続し、米沢の冬の風物詩として定着させたこと、また、雪灯籠や雪ぼんぼりを市民が自らの手で製作する市民参加のおもてなしの心で観光客を迎え、地域の活性化に貢献していることなどが評価されました。





## ⑨ こどもゆきみらいコンセプション

小さい頃に楽しく遊び、親しんだ雪の温かな記憶を作品に残してもらい、雪国のやまがたに誇りと親しみを持つ契機となることを目的に創設 ※コンセプション【conception】…心に抱くこと

第3回のコンセプションには、122の応募作品が寄せられ、大賞2作品のほか、優秀賞の4作品、佳作9作品が入選されました。

主催:やまがたゆきみらい推進機構  
協賛:ぺんてる株式会社

### 第3回「こどもゆきみらいコンセプション」大賞受賞作品

テーマ

「雪とみらいの私」



ゆきみちゃん



【下学年の部】

「大きなおてつだいゆきだるま」  
川西町立玉庭小学校3年  
浦田穂香さん



【上学年の部】

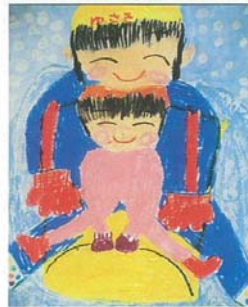
「移動するかまくら」  
川西町立玉庭小学校5年  
大滝悠介さん

### 第3回「こどもゆきみらいコンセプション」優秀賞受賞作品



【下学年の部】

「楽しいスノーボード」  
三川町立横山小学校1年  
梅津康平さん



【下学年の部】

「あっちゃんとそりのり」  
尾花沢市立寺内小学校1年  
大場友咲さん



【上学年の部】

「うごく雪だるま」  
川西町立玉庭小学校5年  
小田唯加さん



【下学年の部】

「雪がっせん」  
河北町立西里小学校3年  
山田多佳美さん

この他、「佳作」入賞作品として、  
下学年の部 7作品  
上学年の部 2作品  
が選ばれました。  
たくさんの小学生の皆さんからの  
ご応募ありがとうございました!(^^)!

## ⑩ “雪の総合案内”の巡回展示

当機構の事業活動の内容をパネルに収め、県内各地でパネル展示会を行い、安全な雪下ろし作業の呼びかけや当機構のPR活動を行った。

展示期間	展示会場
(1)7月9日～8月8日	新 庄 市 : 雪の里情報館
(2)8月23日～9月3日	寒河江市:村山総合支庁西庁舎
(3)9月9日～9月30日	長 井 市 : 置賜総合支庁西庁舎
(4)10月30日～11月11日	三 川 町 : イオン三川ショッピングセンター
(5)12月4日～23日	山 形 市 : イオン山形南ショッピングセンター

◇12月19日 イオン山形南ショッピングセンターにおける啓発展示会の様子

